



## 慶應義塾大学ビジネス・スクール

# 三菱重工業株式会社

5

## はじめに

2008年3月28日、三菱重工業株式会社は日本企業として初めてジェット旅客機の全機組立・販売事業に進出すべく、次世代のリージョナルジェット機 MRJ (Mitsubishi Regional Jet) の事業化に乗り出し、2012年度中の初飛行、2013年内に初号機を全日本空輸 (ANA) に納入することを目指すことを公表した。

10

その後2度の開発スケジュール変更 (遅延) があったものの、現在 (2014年10月) 時点ではテスト飛行に向けて最終組立が行われており、わが国航空機産業の悲願である国産旅客機事業への挑戦が続いている。

15

## 総合重機業界

総合重機メーカーは、タンカーやコンテナ船、水中機器などの船舶・海洋関連、航空機、戦闘機、ロケットなどに代表される航空・宇宙関連、鉄道車両などの鉄道関連、プラントやクレーン、立体駐車場、橋梁などの鉄構・橋梁関連、産業用ロボットや建築機械などの産業機械関連、ボイラーやタービン、ディーゼルエンジン、原子力装置などの原動機関連などの大型構造物を開発・生産し、それを世界に展開することでビジネスを行っている。国内では、造船を祖業とする6社 (三菱重工業、川崎重工業、IHI、住友重機械工業、三井造船、日立造船) を一般に総合重機と呼んでいる。総合重機各社は、これらの多くを事業として展開しており、事業ポートフォリオの選択と集中を含む管理が重要なテーマとなっている。

20

25

また、受注型製品が多いのも本業界の特徴であり、官公庁や民間企業から受注を受け、設計、資材購買、生産計画に基づいた製造・組立、試運転を経て引き渡しとなり、受注から引き渡しまでの期

.....  
 本ケースは、慶應義塾大学ビジネス・スクール准教授 村上裕太郎が公表資料にもとづき、クラス討議の資料として作成した。本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール (〒223-8526 神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail: case@kbs.keio.ac.jp)。また、注文は <http://www.kbs.keio.ac.jp/> へ。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法 (電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない) による伝送も、これを禁ずる。

30

Copyright© 村上裕太郎 (2015年2月作成)